

遊歩道の違反駐輪について

ガーデンハイツの敷地内ではありませんが、旧青年の家に続く遊歩道に、たくさんの自転車やオートバイが停められているのを見かける方も多いと思います。先日、広報部で確認したところ、マンション住民の方の所有する自転車・オートバイも何台もありました。この遊歩道に止めると、通る方々の迷惑になるかと思えます。住民の皆さんには指定の駐輪場があるのですから、きちんと登録して敷地内の決められた場所に置きましょう！



マナーについて考えよう ~相手へ思いやり~

自治会長 小泉和友

以前発行されたはなみずきに「マナーを守って」といったタイトルで記事が出ていたと思いますが、今回は、少し前に私のところに寄せられた声をお話したいと思います。

声の主は、お隣の八津池自治会の役員さん。内容は、通勤途中に水道施設（A棟から駅へ向かう坂道の上にある施設）横のごみ置き場に、ごみを置いて行かれるガーデンハイツの方がいるので注意してほしい、というものでした。実際にごみを出された方が、まさか「ごみ収集は市の事業なんだから、市内のごみ置き場だったらどこだっていいじゃないか、なんで文句を言われる筋合いがあるのか？ちゃんと分別して、決められた曜日に、ちゃんとごみ置き場に、まして通勤途中に出しやすい場所なのに・・・」と、ここまで身勝手に考えているとは思えません。悪いなあ、と思いながら、ついつい、といったことなのでしょう。更に前出の役員さんは「現実的には難しいと思うが、どうしてもあの場所へごみを出したいなら、管轄しているうちの班の人たちと一緒にごみ置き場の清掃当番をしてほしい」とも言っていました。皆さんこの意見をどう思われますか？

われわれマンション住まいの人は、ごみ置き場や構内の清掃だとか、防犯灯の電球の交換だとか、煩わしいことは、毎月の管理費を支払うことで「金」で合理的に解決していますが、八津池自治会の人たちは、隣近所のつながりの中で「汗」を流し「時間」を費やして応分の負担をしています。こここのところをきちんと理解できれば、間違っても指摘されたような行為にはつながらないと思います。理解を深めるためのキーワードは「相手への思いやり」ではないでしょうか。

今回は、たまたま実際にクレームがあったごみ置き場の問題を挙げましたが、集合住宅で皆が快適に暮らすための秘訣は、まさに「相手への思いやり」だとは思いませんか？

騒音、ペット、ベランダの布団、タバコの煙、等々さまざまな問題について苦情があるようですが、どれも思いやりの欠如が招いた結果のような気がしてなりません。人間のやることですから、「ついうっかり」とか「気づかなかった」といったことは良くあることです。今日は苦情を言う側の人であっても、明日には苦情を言われる側の人になっているかもしれません。相手を思いやる心を持つ；自分さえ」といった身勝手な狭い見方は持たない、我慢するのはお互い様。かく言う私も、どのくらい相手への思いやりの心を持っているか自信はありません。この記事も自省を込めながら書いていますが、皆さんが改めてマナーについて考えてくださるきっかけになれば幸いです。



相手の立場で
モノを考えて
みようかな...



子ども会ニュース

つばさ子ども会ではガーデンハイツ祭りに恒例の「駄菓子屋さん」を出店します。只今、お手伝いしてくれるお友達も募集しています。駄菓子を買ってみたい人、子ども会までご連絡ください。当日は大人も子供も大歓迎です。みなさんぜひ遊びに来てくださいね。

11月の廃品回収

11月9日(日)9:00~(ガーデンハイツ祭り当日)
みなさんのご協力、宜しくお願いします。

ガーデンハイツニュース

- 9 / 3 犬の鳴き声がうるさいと苦情あり。
訪問するも応答無し。
- 9 / 2 2 D棟7階よりメーターボックス内に汚水(小便らしい)が撒かれた形跡があると相談を受ける。
誰かのいたずらによる行為であれば大変悪質なものです。
絶対にやめて下さい!
- 9 / 2 6 浄水器の執拗な営業活動の訪問を受け困惑していると連絡あり、巡回中に見つけ退去させる。

ガーデンハイツ祭りについて

11月9日(日)11時から、恒例のガーデンハイツ祭りを開催します。飲み物・食べ物の販売、フラワーアレンジメント、フリーマーケット、集会室での展示会、お楽しみ抽選会に加え、今年はテニスコートにおいてミニ四駆レース大会を行います。ぜひご家族そろってお出かけ下さい。

投書コーナー



前回の理事会議事録の中で給水管の種々記述がありましたが、素人の私が単純に考えると、同じ水が流れていて共用部分が劣化していて専有部は状態が良いから数年先に考えると言われても信じがたいのです。パイプスペースは継ぎ目や曲りが多いと言いますが、居室内だって当然曲りもあれば継ぎ目もあります。共用部が劣化していれば居室内も劣化していると考えるのが普通です。要するに専有部分は組合としてはさわりたくないという事でしょうか？もしそうであったら、マンションがスラム化する第一歩だと思います。専有部を個人に任せたら、改修に応じる方と財政上協力出来ない方が出たら、自分がやっても上階がやらなければ漏水等の危険を常に感じていなければならず、考えたら協力するのが馬鹿らしくなります。

そのような視点から組合費の負担は多くなると思いますが、この際パイプスペースだけでなく居住部分も一緒に改修すべきと考えます。生活に最も大切な生活用水を健全な形で利用させてくれるよう希望します。後で改修するなら、結局費用は同じとなるはずですが、それなら18年にもなる現在、改修が遅いきらいはあっても早くはありません。錆や腐食に悩んでいるより、住民が安心して暮らせる環境を優先して下さい。問題は共用部より居住部分です。2009年などと呑気すぎます。共用部は2009年でも間に合うと思います。共用部は破損時点で修理も出来るでしょうし、外見上も見える部分が多いのですから、予知もしやすいと考えます。とにかく居室内は見る事が出来ないのですから、よくよくご検討下さい。

以上のようなご意見を頂きました。

水回りのことは、私たちの日常生活に関係する大きな問題です。

理事会でもご指摘のとおりと考えており、共用部と専有部を同時期に

改修等を行う方向で検討を進めています。詳細は第7回議事録をご覧ください。

皆様のご意見等ありましたら、またお聞かせ下さい。



編集後記

天高く... あれもこれもと欲張りたくなる季節ですね。
 スポーツには秋風が心地よく、美味しいものが食を誘い、樹々が彩り始めました。
 『はなみずき』も行事の報告、お知らせ等、皆さんと一緒に楽しみたいと思います。
 食材が豊富な今、美味しい料理のレシピ、紅葉なら穴場を知っています等、
 耳寄りな情報を紹介していただけませんか？お待ちしております。
 また、リサイクルコーナーへの掲載も随時受け付けています。 広報部一同



GH入間ホームページ URL : <http://gh-iruma.cside.com/>

「はなみずき」は、ガーデンハイツ入間ホームページでもご覧になれます。